

令和 6年度予算見積調書

課室名: 土地水政策課
 担当名: 水計画調整・水源地域対策担当
 内線: 2191 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P25	水循環推進費		一般会計	総務費	企画費	企画調整費	水資源確保対策費		
事業期間	昭和60年度～	根拠法令	水循環基本法、雨水の利用の推進に関する法律			針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	6
					分野施策	0205 安全な水の安定供給と健全な水循環の推進	SDGsターゲット	6-1, 6-4	
1 事業概要	上下流交流による水源地の地域振興を図るとともに、節水啓発や水利用の合理化及び有効利用を推進し、健全な水循環の構築を推進する。 ア 水循環推進費 308千円 イ 水資源対策協議会の運営 330千円 ウ 水源地域との交流事業 (上下流交流事業) 2,721千円		5 事業説明 (1) 事業内容 ア 水循環推進費 308千円 (ア) 「水の日」(8/1)・「水の週間」(8/1～7) 関係行事を実施 (イ) 水循環に係る啓発資料の作成 イ 水資源対策協議会の運営 330千円 ウ 水源地域との交流事業 (上下流交流事業) 2,721千円 (ア) 水のふるさと応援団事業 (イ) 水源わくわくセミナー (ウ) さいたまの水と森ふれあい事業 (2) 事業計画 ア 全日本中学生水の作文コンクール埼玉県表彰及び埼玉県水資源功績者表彰を実施するとともに、水循環に係る啓発資料の作成・更新を実施し、節水意識に係る普及啓発を行う。 イウ 本県における重要な水源であるダムおよび水源地域の保全に寄与するとともに、水源を訪れ、水源地域の実情を学び、理解浸透を図る。 (3) 事業効果 水の貴重さ及び水資源開発の重要性について関心を高めるとともに理解を深める。 【活動指標 (アウトプット)】 水の作文コンクール応募数100作品、水循環啓発資料作成及びHP公開 【成果指標 (アウトカム)】 節水を意識している県民の割合84.6% 県民一人1日当たり水使用量の増加抑制309リットル 渇水時における水源の確保割合99.2% (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー活用、他団体との連携状況 作文コンクール表彰において、民間企業協賛の特別賞表彰を併せて行う。 上下流交流事業においては、各ダムの事業者、管理者、地元県市町の職員、NPO団体及び浦和レッズの協力及び人員の派遣により本事業は運営されている。						
2 事業主体及び負担区分	ア (県10/10) イ (県10/10) ウ (県10/10)※一部事業は(水源地域対策基金10/10)								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.8人=7,600千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比	
		繰入金	諸収入						
決定額	3,359	1,111	1,317				931	26	
前年額	3,333	1,048	1,354				931		

事業内訳書

事業名	水循環推進費		
単位事業名	水循環推進費	予算額	308千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	308	3	
合計	308	3	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	19	3	水の作文コンクール応募促進等
需用費	189	0	水の作文コンクール・水資源功績者表彰式
役務費	100	0	水循環に係る啓発資料作成
合計	308	3	

単位事業名	水資源対策協議会の運営	予算額	330千円
-------	-------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 水源地域対策基金繰入金	330	47	
合計	330	47	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	330	47	水資源対策協議会の運営（現地視察会）に係る移動（バス）費用
合計	330	47	

単位事業名	水のふるさと応援団事業	予算額	187千円
-------	-------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 水源地域対策基金繰入金	109	34	事業費（旅費除く）の65%
一般財源	78	25	
合計	187	59	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	19	8	水のふるさと応援団事業実施に係る準備、当日対応
需用費	2	△2	水のふるさと応援団事業実施に係る資料作成費用
役務費	16	3	水のふるさと応援団事業実施に係る通信費、傷害保険料
使用料及び賃借料	150	50	水のふるさと応援団事業実施に係る移動(バス)費用
合計	187	59	

単位事業名	水源わくわくセミナー	予算額	2,242千円
-------	------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 水源地域対策基金繰入金	492	△24	事業費（参加者負担金、企業局負担金、旅費除く）の65%
諸収入・ 雑入	1,317	△37	参加者負担金、企業局負担金
一般財源	433	△22	
合計	2,242	△83	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	168	△8	水源わくわくセミナー実施に係る準備、当日対応
需用費	364	△89	水源わくわくセミナーに係るサッカー教室等上下流交流実施のための食糧費、消耗品
役務費	582	76	水源わくわくセミナーに係る通信費、傷害保険料、サッカー教室費用
使用料及び賃借料	1,128	△62	水源わくわくセミナー実施に係る会場利用、移動(バス)、宿泊費用

単位事業名	水源わくわくセミナー	予算額	2,242千円
-------	------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	2,242	△83	

単位事業名	さいたまの水と森ふれあい事業	予算額	292千円
-------	----------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 水源地域対策基金繰入金	180	6	事業費（旅費除く）の65%
一般財源	112	△3	
合計	292	3	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	14	△4	さいたまの水と森ふれあい事業実施に係る準備、当日対応
需用費	12	2	さいたまの水と森ふれあい事業実施に係る消耗品
役務費	16	△10	さいたまの水と森ふれあい事業実施に係る通信費、傷害保険料
使用料及び賃借料	250	15	さいたまの水と森ふれあい事業実施に係る移動(バス)費用
合計	292	3	